

令和4年8月27日

関係各位

当園利用者の新型コロナウイルス感染状況について

社会福祉法人 東京緑新会
多摩療護園 園長 岩谷健治

日ごろから障害者支援施設多摩療護園、地域生活相談室おあしすの運営にご理解ご協力を賜り心より感謝申し上げます。さて、昨日に入所されている利用者1名が新型コロナウイルス感染症陽性と判定されましたが、本日新たに職員3名が陽性となりました。感染状況についてご報告いたします。

① 感染状況

職員3名共に、園内の介助業務を通しての感染となります。職員Aは8月26日19時に38.5度、職員Bは8月27日1時に38.0度、職員Cは8月27日5時頃に37.8度の発熱がありました。3名共に8月27日午前中、発熱外来を受診し、陽性が確定しました。皆自宅療養となりました。今のところ、他利用者、職員の体調変化はありません。

② 対応状況

- ・同性同フロアの利用者15名には居室内での生活にご協力いただき、体調不良が認められた場合は速やかに検査を行うとともに、ゾーニング対応とします。
- ・利用者の密集を避けるために、仕事、運動、レク等の日中活動は中止としました。
- ・職員は不織布マスクの着用・手荒い・週2回の抗原検査等感染症対策を取っていましたが、合わせて出勤毎の抗原検査を実施することとしました。
- ・面会は当面中止とさせていただきます。
- ・短期入所事業を利用の皆様には、状況説明の上、利用の可否をご判断いただきます。
- ・通所生活介護事業においては、状況説明の上、利用の可否をご判断いただくとともに、利用自粛のお願いをさせていただく場合もありますので、ご協力をお願いいたします。

今回は、残念ではありますが園内での感染拡大となりました。当面は予断を許さない状況が継続しますが、状況変化に応じて都度報告してまいります。ご家族はじめ関係の皆様には多大なるご心配をおかけすることになり大変申し訳ありませんが、引き続きよろしく願い申し上げます。